神戸大学グリークラブ 0Bのみなさま

ごあいさつ, 近況報告, そしてお願い

拝啓,緊急事態宣言下の梅雨の候となりました.みなさまにおかれましてはいかがお過ごしでいらっしゃいますでしょうか.

平素は神戸大学グリークラブをご支援いただき、誠にありがとうございます. ご承知の通り、本年度はコロナ禍のため、同窓会等の開催も不確定とのことで、まずは略式ながら当団HP上で本文をもってご挨拶とさせていただく次第でございます.

本学では、COVID-19感染拡大防止の観点から、4月末の緊急事態宣言発出および兵庫県からの要請を受け、9月まで基本的にほとんどの授業をオンラインとしており、課外活動についても4月30日以降は完全に活動禁止となっております。この活動禁止措置が緊急事態宣言の解除とともに緩和されるかは未定ですが、まずは活動制限が緩和され一刻も早く課外活動が再開できることを期待しております。

○ご挨拶とご報告

さて、昨年度のことになりますが、2020年12月5日には伊丹アイフォニックホールにて、無事に第70回定期演奏会を開催いたしました。ご支援くださいましてありがとうございました。緊急事態宣言が発出される前ではありますが、感染拡大状況が悪化する緊迫した状況の中で、最大限の感染防止対策を講じ、約100名のお客様を迎えて開催しました。主な対策としては、

- ・予約制, チケット廃止, 配布物の手渡しなし
- ・入場時の検温,アルコール消毒の徹底
- ・演奏中も全ドアを開放して換気, 客席のソーシャルディスタンス確保
- ・演奏者は演奏中も含めて常時全員不織布マスクを使用し距離を開ける
- ・演奏時間の短縮、換気のための休憩時間確保

これらに加えて、ホール側の要請により、全入場者の連絡先をご記帳いただきホールへ提出しましたが、開催後2週間を経て感染者等は一切なく、無事に演奏会を終了することができました.

演奏会の内容としては、当初の予定からは大きく変更し、黒人霊歌、愛唱曲集、「ぜんぶここに」(相澤直人)のステージとしました。出演の人数は7名と少なかったとはいえ、団員諸君の熱意のある演奏で、音量的にも十分な演奏ができ、黒人霊歌や愛唱曲では客席から手拍子も起こり、盛り上がりのある演奏会となりました。0B諸氏も多数ご来場いただき、もろもろご協力いただきました。ありがとうございました。

○近況のご報告

昨年の定演終了後、4年生が卒業し、現在は7名の団員(全員3年生)で活動しております。昨年は活動できなかった学生で復帰したものもあり、ほぼ昨年と同様の規模で演奏活動ができるものと思われます。

さて、学内の状況も含めて、本年度では4月以来、長期間にわたって緊急事態宣言が発出されており、その間の状況は上にお知らせしたとおりです。本年1月~4月中旬までは、学外施設を使用して練習は必要なだけ出来ておりましたが、4月下旬から使用していた公民館が緊急事態宣言に伴って閉鎖され、それ以降は練習が全くできておりません。

したがって、7月上旬にはサマーコンサートを予定しておりましたが、練習時間が確保できないためやむなく中止の決定を先日いたしました。ただし、何らかの形で演奏活動を行う方向で模索をしており、練習が再開できるようになった際には、演奏予定曲を動画に収録して、YouTubeにて配信するなどの企画を検討しています。これは後述のとおり、新入生勧誘のためにも必要なことと考えております。

練習とは別の面で申しますと、昨年同様に大きな問題は、新入生の勧誘が認められていないことです。一方で、仮入部による練習参加は認められるようですが、それまでの対面での勧誘が認められておらず、また授業がオンラインのため学内にも学生が少ないため、新入生勧誘がほとんどできません。団員諸君が工夫して、SNSやネットを利用した勧誘は続けてきていますが、現時点では実質的な成果が出ていません。この点、小職からも学務部へ協力を要請しています。コンサートなどの催事ができれば、大学の公式SNSから情宣の協力はできるとのことですので、引き続き協力を呼び掛けたいと思っております。また、練習の動画配信などによって、勧誘の一助となるよう、練習再開に向けて検討と準備を進めております。

以上、本年度の現在までの事情と経緯をご説明申し上げました.練習の状況については、早期の再開許可が求められる一方、新入生が集められないこと、また0Bのみなさまとの交流ができないなど、本年度も昨年に引き続き、残念ながら「できないこと」が目立ってしまう状況ではあります.活動を継続するには人と資金が必要ですが、人については、新入生勧誘が不可欠であり、これは大学に学生が戻ってくるのを待たなければならない面もございます.一方、資金面では、学外施設の利用が増えた(教室貸し出しが制限されている)ため経費が掛かっており、また0B会の際に例年いただいておりますご寄付についても、今年は0Bのみなさまとお会いする機会もございませんので、ほとんど団員の払う会費のみとなっております.経済活動の低迷のため、アルバイト収入の減少に伴って厳しい状況の学生もあるかと思われます.部活のためのアルバイトは禁止されておりますので、部活動継続のためにも団の財政の改善が望まれます.

○お願い

さて、現在は厳しい状況のもと、練習も禁止されておりますが、再開されたら12月の定期 演奏会に向けて、何とか開催できるよう団員一同努力を続けております。活動の継続のため には、経済的な資金面だけの問題ではなく、新入生をいかに勧誘するかという大問題がござ います。しかしながら、現状では上記に申し上げました通り、まずは本年度の演奏活動を継 続するためには、経済的に例年に比べて非常に厳しい状況であります。つきましては、この場を借りて、本年度、および今後の活動継続のためのご寄付のお願いを申し上げたく存じます。金額等についてはお気持ちで結構でございますので、副部長の清水(ob. kobeunivglee@gmail.com)まで、まずはご連絡いただけましたら幸いに存じます。

本来でしたら、OB会などでお目にかかった折に直接お話してお願いしたいことばかりではございますが、この状況ではそれもかないません。どうぞご理解の上、引き続きご支援ご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

神戸大学グリークラブ顧問・技術顧問 阪上公博(工学部教授, T82)